

人権一般：栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-1	私たちと人権 - 職場編	成人一般	29分		職場にある意識やものの考え方について、いろいろな立場から問題を提起している。明るく楽しい職場づくりにはどうすればよいかを皆で考えていくのに役立つ作品である。	VHS
1-2	私たちと人権 - 家庭編	成人一般 高齢者 中学生	26分		身近な生活習慣の中で、無意識のうちに相手の人権を傷つけたり無視したりした言動があり、トラブルが生まれ弱者が被害を受けている。家庭内の人権無視を見直すのに適した作品である。	VHS
1-3	心のなかの太陽	成人一般	25分		定年間近な夫婦が、老後のために計画したマンション建設をめぐり、地域住民との間に問題が起きる。人権啓発の必要性や問題解決までの人々の葛藤を描いている。	VHS
1-4	あなたのヒューマンライツのために	成人一般	16分		人権擁護委員についての理解と協力を得るためのものとして制作された作品。	VHS
1-5	勝利を見すえて（アメリカ公民権運動の歴史）	成人一般 青少年以上	120分		11年間にわたる黒人の公民権獲得紛争の長編ドキュメンタリー映画を短編ビデオ化したもので、アメリカ全土の1500校を超える学校、教育機関で活用された、人権獲得への道を描いた作品である。120分と長編のため、青少年以上の成人に適している。	VHS
1-6	見えない凶器・偏見	成人一般	31分		受刑者を父にもつ一家をめぐり、人々が予断による悪意を投げかける中で、偏見について考えさせられる。「人づてに聞いたことは真実が分かるまでは態度を保留すべきだ。」というドイツの経済学者シュレンガーの言葉が、本作品を貫くテーマである。	VHS
1-7	花束	成人一般 高齢者	53分		自己中心で競争社会に生きる中年男性が、病気で倒れ失望する。静養中に反省し、家族もまわりの人の心も理解できるようになり、明るい社会を目指して再出発する。身近な問題を取りあげた感銘深い作品である。	VHS

1-9	私たちと人権 一課題編	成人一般	55分		差別問題を解決していくためには、差別の現実をよく知ること、そして素直な気持ちで学ぶ姿勢をもつことが大切である。この作品は、自分自身の人権意識を問い直し、自ら考え、生き方を変え、行動するきっかけとなることを意図している。	VHS
1-11	心ひらくとき	成人一般	55分	H11	女性新聞記者が人権問題の取材を進めていくうちに、改めて日常生活の中に見えかくれする差別や偏見に気づく。また、自分も妊娠を通して、心の在り方や生き方について考えるなど、人権を身近なものとして感じるきっかけを与える作品である。	VHS
1-12	ヒューマンライツ・シンフォニー	成人一般 中学生 指導者	40分		「人権とは何か」を問いかける基礎講座。子ども・外国人・同和問題・女性・障害者・高齢者など社会的弱者の保護や問題の解決を基礎から教えてくれる。人権問題や福祉関係にたずさわる人にぜひ視聴してほしい作品である。	VHS
1-13	雲が晴れた日	成人一般	53分		祖父と二人暮らしの祖母が突然脳卒中で倒れた。退院後の介護問題に直面したある家族が、高齢者・女性・障害者・外国人・同和問題などさまざまな問題に向き合い、助け合って克服していくさまを、中学生の主人公の目を通して描いている。	VHS
1-15	「ジェンダーフリー」－男女共同社会へー	成人一般	25分	H11	ビデオシリーズ人権ってなあに 第2巻(女性編)女性の人権問題の背後には、「ジェンダー」が深く関わっていると考え活動する人々を、2人の若者の目を通して紹介している。若い人々がもっと自由に自分らしく生きるヒントになる作品である。	VHS
1-16	翔太のあした	成人一般	54分	H13	「らしさって何?」「挑戦」「父ちゃんは変?」の三話構成になっている。学校・職場・家庭における男女の意識の差を子どもの目を通して描いている。男女共同参画社会の実現のために、共に考え話し合う教材として適している。	VHS
1-17	何だろう? 自分らしい生き方って	高校生 中学生	17分	H12	「男は仕事、女は家庭」といった旧来の姿を逆転させたミニドラマや、中学生の保育体験、さらに、女性の職業生活の状況を紹介し、共同参画を実践する人々を登場させている。男女共同参画社会の実現には何が必要なのかを考えさせるための教材である。	VHS

1-19	夢の箱	成人一般 中学生 小学生	50分	H13	農業交流で来日した女性が日本人と結婚し、小学生の子どももいる。子どもがクラブ活動の中でいじめにあい、母親も深く傷つく。災害を機に励まし合い、粘り強く立ち向かい夫の両親にも受け入れられ新しい希望に向かって歩み始める。 国際結婚についての問題解決作品である。	VHS
1-20	山田まりやのJINKEN	成人一般 中学生	59分	H13	第20回全国人権作文コンテストの表彰式と、その受賞者から任意に選んだ3名の中学生とその家族の生活の様子を追ったドキュメンタリー番組です。作文に書かれていた現実を映像で紹介するとともに、そこに書ききれなかった現実も含めて、彼らの生活をありのままに映し出します。	VHS
1-21	内藤剛志の中学生トークライブ	成人一般 教職員 中学生	30分	H13	13年度全国中学生人権作文コンテスト入賞作品の朗読をきっかけにトークが始まります。正しい知識を持つことの重要性、他人の痛みを自分のこととしてとらえることの大切さについて考え、差別や偏見をなくすために、語り合うことがいかに重要であるかを印象づけて締めくくっています。	VHS
1-22	あなたの笑顔に会いたくて 私たちのJINKEN	成人一般 教職員 中学生	30分	H13	「人権」よく耳にする言葉ですが、その意味は何かと問われれば、漠然としたイメージしか思い浮かばない方が多いのではないのでしょうか。全国人権作文コンテストも22回目を迎え、急性骨髄性白血病という重い病の淵から生還したタレントの吉井 怜が、受賞者の中から選ばれた二人の中学生の元を訪れ、彼らの書いた作文を紹介するとともに、「人権」について一緒に考えていきます。	VHS
1-23	この街で暮らしたい	成人一般 中学生 小学生(高学年)	32分	H14	入国拒否の例をもとに近年日本に移り住むようになった外国人への偏見を描きながら、外国人の人権について考えていきます。そして外国人の人権を大切に、そんな社会は、とりもなおさず日本人にとっても暮らしやすい社会であることを伝えていきます。	VHS
1-24	地域こぞって子育てを！ 一葉丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド	成人一般	28分	H15	(1)子育ての相談をめぐる支援策とその活動 (2)保育施設をめぐる支援策とその活動 (3)仕事と子育ての両立をめぐる支援策とその活動 (4)政府の子育て支援	VHS

1-25	犯罪被害者の人権を守るために	成人一般	33分	H15	犯罪被害者やその家族の人達は、一部の特別な人達ではありません。誰の身にも起こり得ることです。その時、どうすることが一番良いのか。社会に支援を求めるとは、権利として認められるものなのか。犯罪被害者やその家族の人達の現状を通じて、すべての人達の人権が尊重される社会を築くために、私達は何をすべきなのか。この作品を通して考えてみてください。	VHS
1-26	私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん！？	成人一般 中学生	50分	H16	中学2年生の川島みちる達のクラスに、坂野ウメという74歳のおばあさんが転校してくる。大きく年の離れた転校生と、なかなか打ちとけられないみちる達。そんなある日、学校を休んだウメさんのお見舞いに行ったみちる達は、戦争時代の辛い体験と、「勉強したい」という夢が叶えられずに亡くなった幼なじみの話を聞く。人権の基本である命の大切さに気づき、さらに自分と同じように相手の命も大切にし、相手を思いやる気持ちを育ててもらうために作られた作品である。	VHS
1-28	風の舞	成人一般	60分		12歳でハンセン病を発病し、瀬戸内海の小島に隔離された詩人の塔和子さんの詩をモチーフに、真摯に今を生きている元患者さんたちの慟哭の思いと、ハンセン病強制隔離の「歴史と今」を見ていくドキュメンタリー映画です。	VHS
1-29	未来への虹 -ぼくのおじさんは、ハンセン病-	成人一般 高校生 中学生 小学生(高学年)	30分	H17	ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病-平沢保治物語-」をもとに作られた作品です。平沢さんは、この作品の中で、これからの未来を担う子ども達に、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。	アニメ DVD あり
1-30	未来への道標 ~ハンセン病とは~	成人一般	30分	H17	ハンセン病患者・回復者に対する人権侵害の歴史、なくならない偏見・差別。その根底にあるものは何なのか。元民放テレビ記者の藪本雅子が、各地にある療養所や社会に出て暮らすハンセン病回復者らを訪ね、その真相に迫るとともに、今後の「人権の在り方」について問いかけます。ナレーションは、俳優の渡部篤郎が担当。	DVD あり

1-32	世界中のすべての人々のために ～世界人権宣言のできるまで～	成人一般	30分	H10	「人権」という考え方がどのようにして生まれたのか、また、真に普遍的な文書を作成するために国際社会がどのようにして言葉、文化そして冷戦の障壁を乗り越えて来たかを教えてくれる、ドキュメンタリービデオです。	VHS
1-33	拉致 ～許されざる行為～ 北朝鮮による日本人拉致の悲劇	成人一般	20分	H19	北朝鮮による日本人拉致の問題についてまとめたドキュメンタリーです。	DVD
1-36	ハラスメントと人権 防ごう！ パワー・ハラスメント	成人一般	20分	H18	パワハラとは何か、パワハラを防ぐためにどうすればいいのかを考えるビデオです。ミニドラマで問題提起をし、視聴者に考えてもらい、解説とともに振り返り、何処に問題があったのかを検証していく構成になっています。	VHS
1-37	「すべての人に人権が」 ～世界人権宣言と法務省の人権擁護機関～	成人一般	30分	H19	「世界人権宣言」について簡潔に解説するとともに、日本における人権課題及び法務省の人権擁護機関が行っている具体的な取組を紹介したビデオです。	VHS
1-38	ある日突然最愛の娘を奪われて ～犯罪がその後にもたらすもの～	成人一般	41分	H20	犯罪被害者及びその家族が事件後に感じる思いを、再現ドラマやインタビューを通じて分かりやすく解説しています。	DVD
1-39	あなたの職場は大丈夫？ セクハラ、パワハラ、えせ同和行為	成人一般	46分	H22	セクハラ、パワハラ、また同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを要求する行為であるえせ同和行為は、見過ごすことのできない人権問題です。企業の社会的責任(GSR)が重視される時代、人権への配慮を怠った企業は、顧客や社会から信頼を失うこととなります。このビデオでは、セクハラ、パワハラ、えせ同和行為をテーマに取り上げた3つのドラマを通じて、一人一人が人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的としています。	DVD
1-40	自分らしい明日のために	成人一般 高齢者	30分	H21	成年後見制度は認知症など精神上の障害によって判断力が低下した人たちが、自分らしく安心して生活し活動できるように支援するための制度です。我が国が超高齢社会に適切に対応していくためには、市区町村、家庭裁判所、社会福祉協議会、法律や福祉の専門家など多数の連携を一層強化していくことに加えて、多くの市民の皆さんに成年後見制度に対する理解と関心を深めていただくことが重要です。	DVD

1-41	職場の日常から考えるパワーハラスメント	成人一般	28分	H24	ある会社で起こる様々な出来事を一本のドラマで描き、多様化する「職場のパワーハラスメント」の問題に切り込んだ作品です。本ドラマでは、暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げていません。むしろパワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。より働きやすい職場をつくるために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのか、学んでいただける内容です。	DVD
1-42	新・人権入門	成人一般	25分	H26	現代の職場は、共に働く人間の世代や性別、国籍も多様化(ダイバーシティ)が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかもしれませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっているのです。このDVDでは企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマとして構成し、それを演じた俳優たちがそのシーンを振り返るといふ2部構成。今見たドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？視聴者が様々な視点で人権課題への認識を深め、考えることのできる教材です。	DVD
1-43	あなたがあなたらしく生きるために ～性的マイノリティと人権～	成人一般 管理者 教職員 高校生 中学生	30分	H26	性・セクシャリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。誰もがありのまま受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいます。そんな社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めるのがねらいです。性的マイノリティの入門編としてご活用ください。	DVD

1-44	①ハンセン病問題 ～過去からの証言, 未来への提言～ ②家族で考えるハンセン病	①人権教育・啓発担当者向け ②一般向け	①56分 ②20分	H27	この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。	DVD
1-45	すべての人々の幸せを願って	成人一般	35分		世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介しております。	DVD
1-46	光射す空へ	小学生(高学年)	46分		「同和問題」、「若年性認知症」、「LGBT」(性的マイノリティ)に対する誤解と偏見について、登場人物の悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」、「多様性の受容と尊重」の大切さを描いています。誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について、考えていただける作品です。	アニメ DVD
1-47	インターネットと人権	成人一般 高校生 中学生	30分	H28	インターネットの匿名性を悪用した他人への誹謗中傷、根拠のない無責任な噂、個人情報の無断掲載等が大きな社会問題になっています。本作品(DVD)は、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめています。	DVD
1-48	外国人と人権違いを認め、共に生きる	成人一般 高校生 中学生	33分	H28	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるためのDVDです。	DVD
1-49	企業と人権職場からつくる人権尊重社会	成人一般	40分	H29	企業がなぜ人権問題に取り組む必要があるのか、企業に関わる人権課題にはどのようなものがあるか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説しています。	DVD
1-50	パワハラになる時ならない時 ① パワーハラスメント4つの判断基準	成人一般	25分		パワハラになる時とならない時との違いには、どのような判断基準があるのか。定義と4つの要件を事例から読み解きます。	DVD

1-51	パワハラになる時ならない時 ② 事例で考えるパワハラ・グレーゾーン	成人一般	26分		管理職の言い分と部下の言い分の食い違いを示して、どのような条件の元に、なぜその言動がパワハラに当たるのか、或いはパワハラには当たらないのかを解説する応用的な教材です。	DVD
1-52	ウェルカム！ー外国人の人権ー	成人一般	16分	H28	この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いています。	DVD
1-53	誰もがその人らしくーLGBTー	成人一般	20分	H29	この作品は、主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBTの人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの問題は、すべての人々に関わる問題であり、違いを認め合い、理解することで誰もが生きやすい社会をつくることにつながります。	DVD
1-54	性的少数者(LGBT)へのセクシュアルハラスメント	成人一般	29分	2017年	性には多様性がありますが、こういったことを絡めたセクシュアルハラスメントも社会で発生しています。このDVDでは事例を交えつつこういった問題を見ていきます。	DVD
1-55	みんなで考えるLGBTs ①いろいろな性～好きになる性～	中・高校生一般	23分	2018年	同性愛者である生徒たちのドラマを見ながら、性の多様性について考える作品です。	DVD
1-56	みんなで考えるLGBTs ②いろいろな性～心の性・表現する性～	中・高校生一般	19分	2018年	心の性や表現する性について、戸惑いや揺らぎがある生徒たちの物語を見て考える作品です。	DVD
1-57	みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認(解説編)	中・高校生一般	22分	2018年	性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなどを見ていく作品です。	DVD
1-58	ソーシャル・メディアのリスクと正しいつきあい方 大学編	大学生	25分	2011年	ソーシャルメディアとの正しいつきあい方を教える映像コンテンツです。	DVD
1-59	サラーマット～あなたの言葉で～	一般	36分	2019年	珠美は新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまう。だが、ミランダとの対立や交流を通して、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいく。そして、傷つけるためではなく人と人の心をつなぐ道具とし、SNSを利用する様子も描く。	DVD

1-60	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	小学校高学年～一般	34分	2021年	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録した。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるきっかけとなるDVDである。	DVD
1-61	ともに歩むために ～公正な採用選考の理解と認識をめざして～	一般	28分	2023年	出身や家庭環境に触れてしまうNG面接、オンライン面接・OB訪問での就活セクハラなど、さまざまな事例から、就職差別につながるおそれがある14事項や、公正な採用選考の基本的な考え方を学んでいきます。	DVD